

iFreeNEXT NASDAQ次世代50

運用報告書（全体版） 第1期

（決算日 2022年1月12日）
（作成対象期間 2021年1月13日～2022年1月12日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型		
信託期間	無期限（設定日：2021年1月13日）		
運用方針	投資成果をNASDAQ Q-50指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンドの受益証券	
	NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	イ. 米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。） ロ. 米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建） ハ. E T F（上場投資信託証券） ニ. E T N（上場投資証券） ホ. 米国の株価指数先物取引	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式に投資し、NASDAQ Q－50指数（円ベース）の動きに連動した投資成果をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			NASDAQ Q-50指数 (円 ベース)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	公 社 債 組入比率	投資信託 証 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率					
1 期末(2022年 1 月 12 日)	円 10,604	円 0	% 6.0	10,646	% 6.5	% 84.4	% －	% 2.9	% 9.3	百万円 2,848

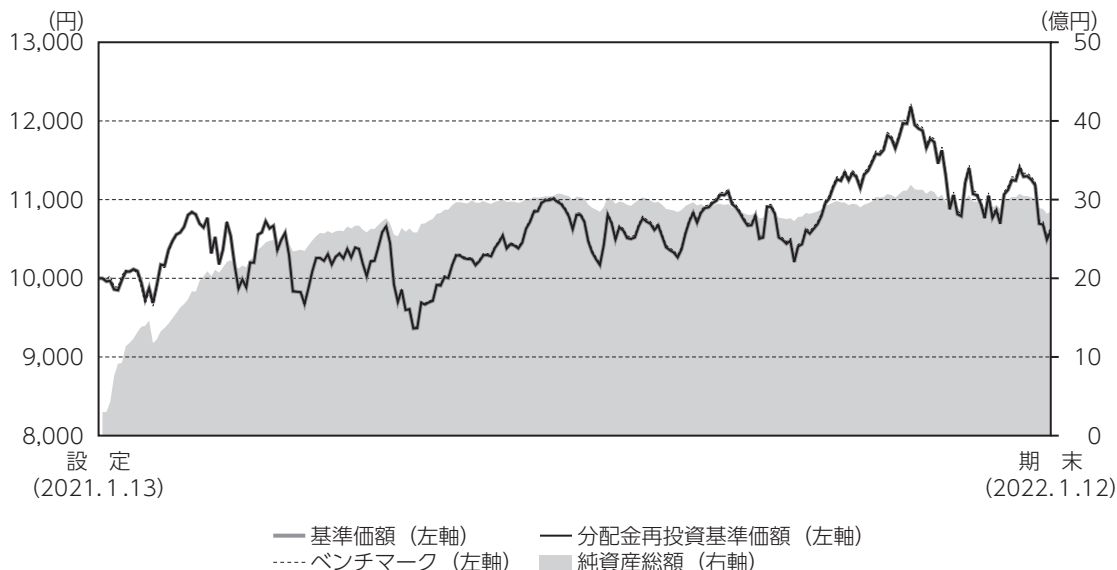
- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) NASDAQ Q-50指数 (円ベース) は、NASDAQ Q-50指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
- (注 7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社 (以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「株式会社」と総称します。) によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。株式会社は、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。株式会社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、NASDAQ Q-50 Indexの一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行ないません。株式会社と大和アセットマネジメント株式会社 (「ライセンシー」) との関係は、Nasdaq®およびNASDAQ Q-50 Indexの登録商標ならびに株式会社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびに、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なうNASDAQ Q-50 Indexの使用を許諾することに限られます。ナスダックは、NASDAQ Q-50 Indexの決定、構築および計算に関し、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。株式会社は、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexとそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexまたはそれに含まれるデータの利用により、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行ないません。株式会社は、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNASDAQ Q-50 Index®またはそれに含まれるデータの利用に関する、特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、株式会社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、設定時を10,000として指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*ベンチマークはNASDAQ Q-50指数（円ベース）です。

■基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,604円（分配金0円）

騰落率：6.0%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じてベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、米ドルが対円で上昇（円安）したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		NASDAQ Q-50指数 (円 ベー ス)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 証 入 比
	騰 落 率		(ベンチマーク)	騰 落 率				
(期首)2021年 1 月13日	円 10,000	% -	10,000	% -	% -	% -	% -	% -
1 月末	9,875	△ 1.3	9,835	△ 1.6	74.5	5.1	-	2.3
2 月末	10,177	1.8	10,180	1.8	82.4	-	5.4	7.5
3 月末	9,873	△ 1.3	9,879	△ 1.2	87.1	-	3.2	6.9
4 月末	10,446	4.5	10,461	4.6	82.9	-	3.3	10.1
5 月末	10,288	2.9	10,304	3.0	86.4	-	4.3	5.0
6 月末	10,990	9.9	11,012	10.1	90.1	-	4.7	0.5
7 月末	10,608	6.1	10,634	6.3	89.3	-	4.5	1.5
8 月末	10,892	8.9	10,922	9.2	90.9	-	3.7	1.5
9 月末	10,488	4.9	10,515	5.2	89.4	-	3.5	3.7
10月末	11,318	13.2	11,353	13.5	90.8	-	3.4	2.5
11月末	11,626	16.3	11,668	16.7	89.5	-	3.3	3.8
12月末	11,298	13.0	11,338	13.4	84.1	-	3.1	9.5
(期末)2022年 1 月12日	10,604	6.0	10,646	6.5	84.4	-	2.9	9.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021.1.13～2022.1.12)

■米国株式市況

米国の主要株価指数は上昇しましたが、NASDAQ Q-50指数（米ドルベース）は下落しました。

米国株式市況は、当作成期首より、バイデン新政権の大型経済対策への期待が高まったことや、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まったことなどが好感され、主要株価指数は上昇しましたが、米国金利が上昇したことなどにより、それまで将来の成長性を見越して買われてきたNASDAQ Q-50指数は下落しました。その後は、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、主要株価指数は断続的に史上最高値を更新し、NASDAQ Q-50指数も上昇に転じました。当作成期末にかけては、CPI（消費者物価指数）の上昇加速を受けて早期利上げ観測が強まったことや、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどからNASDAQ Q-50指数は再び下落に転じ、当作成期を通して見ると小幅な下落となりました。

■為替相場

米ドルの為替相場は対円で上昇しました。

当作成期首より、追加経済対策の成立や経済指標の改善によって米国金利が上昇したことなどから、米ドルは対円で上昇しました。2021年7月以降は、新型コロナウイルスの新規感染者数の増加を受けた景気への懸念や、物価上昇圧力の鈍化が意識されたことによって米国金利が低下したことなどを受け、米ドルは小幅に下落（円高）しました。9月は利上げ観測の高まりなどから上昇し、10月以降も、日米の金融政策の方向性の違いを要因として、円安となりました。

ポートフォリオについて

(2021.1.13～2022.1.12)

■当ファンド

「NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、当作成期を通じておおむね100％程度に維持しました。

■NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド

米国株式を中心に、ETF（上場投資信託証券）、連動債券（米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建））および外国株式先物も一部利用し、株式組入比率（ETF、連動債券、先物を含む。）につきましては、当作成期を通じておおむね100％程度の水準を維持しました。

*マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

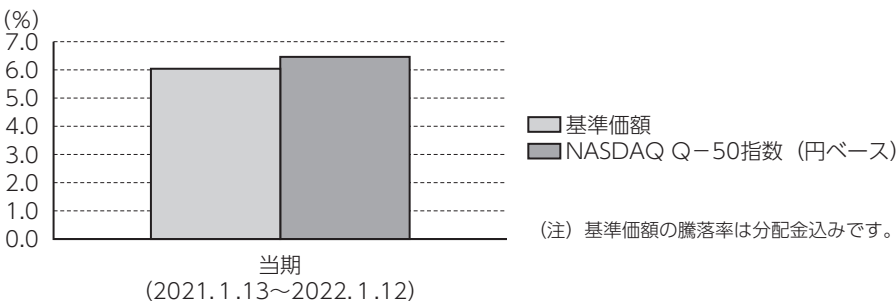
組入ファンド	ベンチマーク
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	NASDAQ Q-50指数（円ベース）

ベンチマークとの差異について

ベンチマークの騰落率は6.5％となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は6.0％となりました。

マザーファンドの組入銘柄に配当金が計上されたのに対し、ベンチマークは配当分が含まれていないため、かい離要因となりました。その他、運用管理費用およびマザーファンドにおける売買委託手数料や保管費用等のコスト負担がかい離要因としてあげられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



*ベンチマークはNASDAQ Q-50指数（円ベース）です。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益を計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	(円)	当 期
		2021年1月13日 ～2022年1月12日
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	604

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2021.1.13~2022.1.12)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	53円	0.495%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,615円です。
(投 信 会 社)	(25)	(0.236)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(25)	(0.236)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	7	0.067	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(3)	(0.026)	
(先物・オプション)	(0)	(0.001)	
(投資信託証券)	(4)	(0.041)	
有価証券取引税	0	0.001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	3	0.033	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.023)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	63	0.596	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

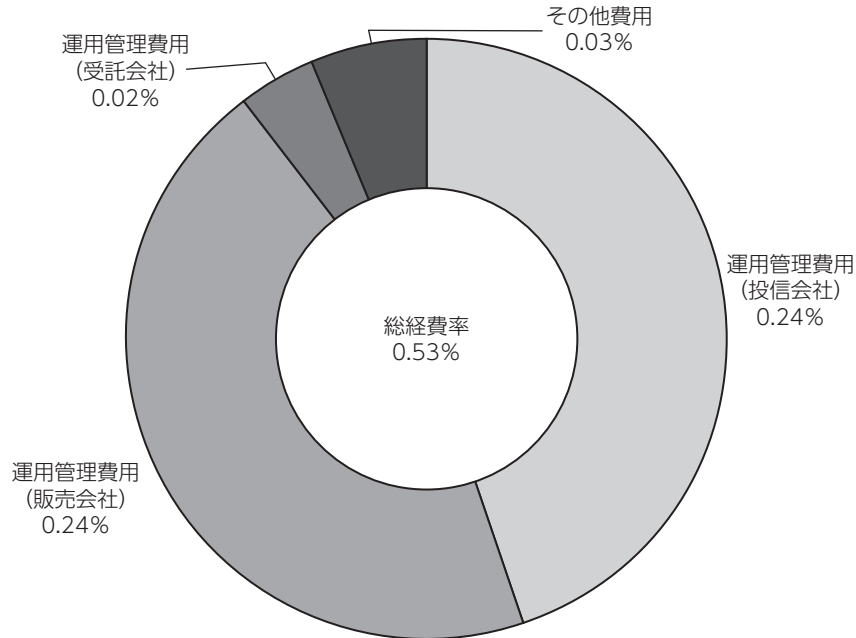
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.53%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	3,586,424	3,674,349	913,846	961,180

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

項 目	当 期
	NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,700,794千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,347,765千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	2.85

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	当作成期中設定額	当作成期中解約額	当作成期末保有額	取 引 の 理 由
百万円	百万円	百万円	百万円	
300	－	300	－	当初設定時における取得とその処分

(注1) 金額は元本ベース。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	当 期 末	
	□ 数	評 価 額
	千□	千円
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	2,672,578	2,848,166

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年1月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	2,848,166	99.0
コール・ローン等、その他	29,432	1.0
投資信託財産総額	2,877,598	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.34円です。

(注3) NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（2,760,903千円）の投資信託財産総額（2,860,803千円）に対する比率は、96.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年1月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,877,598,967円
コール・ローン等	17,012,443
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド(評価額)	2,848,166,524
未収入金	12,420,000
(B) 負債	29,037,738
未払解約金	21,569,506
未払信託報酬	7,345,893
その他未払費用	122,339
(C) 純資産総額(A－B)	2,848,561,229
元本	2,686,222,238
次期繰越損益金	162,338,991
(D) 受益権総口数	2,686,222,238口
1万口当り基準価額(C／D)	10,604円

* 期首における元本額は300,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は5,163,854,661円、同解約元本額は2,777,632,423円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,604円です。

■損益の状況

当期 自2021年1月13日 至2022年1月12日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 4,044円
受取利息	1,944
支払利息	△ 5,988
(B) 有価証券売買損益	53,044,519
売買益	148,756,605
売買損	△ 95,712,086
(C) 信託報酬等	△ 13,333,700
(D) 当期損益金(A + B + C)	39,706,775
(E) 追加信託差損益金	122,632,216
(配当等相当額)	(△ 2,156)
(売買損益相当額)	(122,634,372)
(F) 合計(D + E)	162,338,991
次期繰越損益金(F)	162,338,991
追加信託差損益金	122,632,216
(配当等相当額)	(△ 2,156)
(売買損益相当額)	(122,634,372)
分配準備積立金	39,710,819
繰越損益金	△ 4,044

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	39,710,819
(c) 収益調整金	122,634,372
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	162,345,191
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	162,345,191
(h) 受益権総口数	2,686,222,238口

NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド

運用報告書 第1期（決算日 2022年1月12日）

（作成対象期間 2021年1月13日～2022年1月12日）

NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

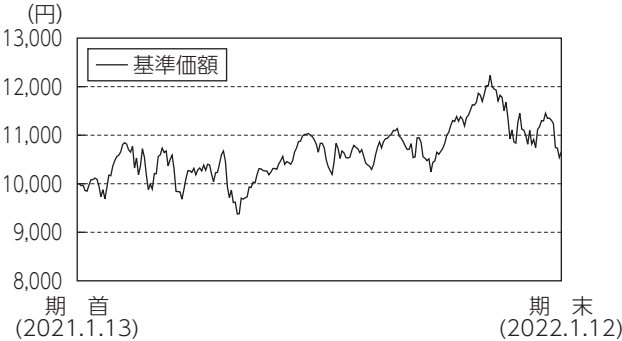
運用方針	投資成果をNASDAQ Q-50指数（円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行います。
主要投資対象	イ．米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。） ロ．米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建） ハ．ETF（上場投資信託証券） ニ．ETN（上場投資証券） ホ．米国の株価指数先物取引
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		NASDAQ Q-50指数 (円ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率		(ベンチマーク)	騰 落 率				
(期首)2021年 1 月13日	円	%	10,000	%	%	%	%	%
2021年 1 月末	9,877	△ 1.2	9,835	△ 1.6	74.5	5.1	—	2.3
2 月末	10,183	1.8	10,180	1.8	82.5	—	5.4	7.5
3 月末	9,883	△ 1.2	9,879	△ 1.2	87.2	—	3.2	6.9
4 月末	10,461	4.6	10,461	4.6	82.9	—	3.3	10.1
5 月末	10,307	3.1	10,304	3.0	86.4	—	4.3	5.0
6 月末	11,015	10.2	11,012	10.1	90.1	—	4.7	0.5
7 月末	10,636	6.4	10,634	6.3	89.3	—	4.5	1.5
8 月末	10,926	9.3	10,922	9.2	90.9	—	3.7	1.5
9 月末	10,525	5.3	10,515	5.2	89.5	—	3.5	3.7
10月末	11,363	13.6	11,353	13.5	90.8	—	3.4	2.5
11月末	11,677	16.8	11,668	16.7	89.5	—	3.3	3.8
12月末	11,352	13.5	11,338	13.4	84.1	—	3.1	9.5
(期末)2022年 1 月12日	10,657	6.6	10,646	6.5	84.4	—	2.9	9.3

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) NASDAQ Q-50指数 (円ベース) は、NASDAQ Q-50指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

設定時：10,000円 期末：10,657円 騰落率：6.6%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、米ドルが対円で上昇 (円安) したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国の主要株価指数は上昇しましたが、NASDAQ Q-50指数 (米ドルベース) は下落しました。

米国株式市況は、当作成期首より、バイデン新政権の大型経済対策への期待が高まったことや、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まったことなどが好感され、主要株価指数は上昇しましたが、米国金利が上昇したことなどにより、それまで将来の成長性を見越して買われてきたNASDAQ Q-50指数は下落しました。その後は、堅調な経済指標の発表が続いたことなどにより、主要株価指数は断続的に史上最高値を更新し、NASDAQ Q-50指数も上昇に

転じました。当作成期末にかけては、C P I（消費者物価指数）の上昇加速を受けて早期利上げ観測が強まったことや、新型コロナウイルスの新変異株への警戒感が広がったことなどからNASDAQ Q-50指数は再び下落に転じ、当作成期を通して見ると小幅な下落となりました。

○為替相場

米ドルの為替相場は対円で上昇しました。

当作成期首より、追加経済対策の成立や経済指標の改善によって米国金利が上昇したことなどから、米ドルは対円で上昇しました。2021年7月以降は、新型コロナウイルスの新規感染者数の増加を受けた景気への懸念や、物価上昇圧力の鈍化が意識されたことによって米国金利が低下したことなどを受け、米ドルは小幅に下落（円高）しました。9月は利上げ観測の高まりなどから上昇し、10月以降も、日米の金融政策の方向性の違いを要因として、円安となりました。

◆ポートフォリオについて

米国株式を中心に、E T F（上場投資信託証券）、連動債券（米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建））および外国株式先物も一部利用し、株式組入比率（E T F、連動債券、先物を含む。）につきましては、当作成期を通じておおむね100%程度の水準を維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマークの騰落率は6.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は6.6%となりました。

組入銘柄に配当金が計上されたのに対し、ベンチマークは配当分が含まれていないため、かい離要因となりました。その他、売買委託手数料や保管費用等のコスト負担がかい離要因としてあげられます。

*ベンチマークはNASDAQ Q-50指数（円ベース）です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	7円 (3)
(先物・オプション)	(0)
(投資信託証券)	(4)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
(投資信託証券)	(0)
その他費用 (保管費用)	3 (2)
(その他)	(0)
合計	10

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外国	アメリカ	百株 4,015.48 (115.06)	千アメリカ・ドル 41,256 (△ 7)	百株 2,166.25	千アメリカ・ドル 19,546

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 公 社 債

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国内	社債券	242,386	141,081 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

(3) 投資信託証券

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	アメリカ	千口 534.427 (-)	千アメリカ・ドル 17,741 (-)	千口 462.564 (-)	千アメリカ・ドル 15,225 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

(4) 先物取引の種類別取引状況

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	株式先物取引	百万円 1,154	百万円 1,168	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
AIRBNB INC-CLASS A (アメリカ)	7,226	124,570	17,239	FORTINET INC (アメリカ)	3,73	136,958	36,718
ROKU INC (アメリカ)	2,553	109,993	43,084	AIRBNB INC-CLASS A (アメリカ)	7,226	131,836	18,244
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A (アメリカ)	4,276	99,858	23,353	CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A (アメリカ)	4,276	126,275	29,531
ASTRAZENECA PLC-SPONS ADR (イギリス)	16,616	96,777	5,824	ZSCALER INC (アメリカ)	3,079	104,794	34,035
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC (アメリカ)	4,992	93,545	18,739	DATADOG INC - CLASS A (アメリカ)	5,346	100,462	18,792
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC (アメリカ)	1,931	90,917	47,083	GARMIN LTD (スイス)	4,389	69,712	15,883
HOLOGIC INC (アメリカ)	10,852	90,595	8,348	ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC (アメリカ)	2,688	52,366	19,481
TRADE DESK INC/THE -CLASS A (アメリカ)	0,966	78,430	81,191	WIX.COM LTD (イスラエル)	2,143	50,875	23,740
VIACOMCBS INC - CLASS B (アメリカ)	13,378	78,319	5,854	BEIGENE LTD-ADR (ケイマン諸島)	1,096	49,268	44,952
BEIGENE LTD-ADR (ケイマン諸島)	2,052	70,017	34,121	WESTERN DIGITAL CORP (アメリカ)	6,797	44,653	6,569

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
VICTORYSHARES NASDAQ NEXT 50 (アメリカ)	534,427	1,952,362	3,653	VICTORYSHARES NASDAQ NEXT 50 (アメリカ)	462,564	1,674,415	3,619

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 公 社 債

(2021年1月13日から2022年1月12日まで)

当		期	
買		売	
銘柄	金額	銘柄	金額
Harp Issuer PLC 2024/2/16 (ユーロ円債)	242,386	Harp Issuer PLC 2024/2/16 (ユーロ円債)	141,081

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	8.88	401	46,346	情報技術
QORVO INC	21.24	322	37,168	情報技術
ZILLOW GROUP INC - A	11.83	68	7,877	不動産
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	48.99	408	47,170	情報技術
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	23.04	341	39,337	ヘルスケア
POOL CORP	7.72	387	44,704	一般消費財・サービス
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	20.23	402	46,444	資本財・サービス
CDW CORP/DE	26.15	524	60,449	情報技術
COSTAR GROUP INC	76.1	572	66,084	資本財・サービス
OLD DOMINION FREIGHT LINE	22.16	721	83,187	資本財・サービス
DIAMONDBACK ENERGY INC	34.91	434	50,073	エネルギー
BIO-TECHNE CORP	7.57	327	37,746	ヘルスケア
HORIZON THERAPEUTICS PLC	43.7	419	48,367	ヘルスケア
ZILLOW GROUP INC - C	36.07	210	24,275	不動産
COCA-COLA EUROPACIFIC PARTNE	87.84	514	59,339	生活必需品
EXPEDITORS INTL WASH INC	32.64	407	47,036	資本財・サービス
EXPEDIA GROUP INC	28.13	513	59,202	一般消費財・サービス
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	31.31	355	40,959	情報技術
ENTEGRIS INC	26.11	352	40,682	情報技術
INSULET CORP	13.29	326	37,657	ヘルスケア
ENPHASE ENERGY INC	26	386	44,535	情報技術
YANDEX NV-A	62.21	361	41,710	コミュニケーション・サービス
HOLOGIC INC	48.44	350	40,411	ヘルスケア
SOLAREDGE TECHNOLOGIES INC	10.12	264	30,475	情報技術
BEIGENE LTD-ADR	9.56	231	26,644	ヘルスケア
NETAPP INC	43.09	409	47,224	情報技術
LIBERTY BROADBAND-C	28.7	437	50,458	コミュニケーション・サービス
FOX CORP - CLASS B	48.02	172	19,861	コミュニケーション・サービス
FOX CORP - CLASS A	61.72	240	27,727	コミュニケーション・サービス
MONGODB INC	12.75	565	65,263	情報技術
ROKU INC	22.68	421	48,577	コミュニケーション・サービス
ASTRAZENCA PLC-SPONS ADR	116.84	678	78,297	ヘルスケア
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	84.02	713	82,256	情報技術
ZOOMINFO TECHNOLOGIES INC-A	77.69	440	50,834	コミュニケーション・サービス
ETSY INC	24.43	446	51,511	一般消費財・サービス
DRAFTKINGS INC - CL A	78.32	210	24,336	一般消費財・サービス
BIONTECH SE-ADR	16.98	366	42,263	ヘルスケア
AFFIRM HOLDINGS INC	40.12	325	37,496	情報技術
ON SEMICONDUCTOR CORP	83.01	547	63,123	情報技術
CAESARS ENTERTAINMENT INC	41.19	370	42,748	一般消費財・サービス
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	42.9	479	55,280	情報技術
ICON PLC	15.68	450	51,980	ヘルスケア
TERADYNE INC	31.41	504	58,160	情報技術
APPROVIN CORP CLASS A	43.63	366	42,271	情報技術
ULTA BEAUTY INC	10.47	402	46,425	一般消費財・サービス
TRACTOR SUPPLY COMPANY	21.93	495	57,113	一般消費財・サービス
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	10.3	554	63,982	情報技術
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	22.22	329	38,037	コミュニケーション・サービス
CERNER CORP	56.69	523	60,325	ヘルスケア

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等
		評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	千アメリカドル	千円	
TRIMBLE INC	48.36	384	44,338	情報技術
VIACOMCBS INC - CLASS B	116.9	408	47,137	コミュニケーション・サービス
ファンド合計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,964.29 51銘柄	2,404.925 <84.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作成期	当期				期末			
区分	額面金額	評価額	組入比率	うちB格以上 組入比率	残存期間別組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
普通社債券	106,000	82,128	2.9	—	—	—	2.9	—

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(3) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当期		期末			
区分	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
普通社債券	Harp Issuer PLC	% —	千円 106,000	千円 82,128	2024/02/16

(注) 単位未満は切捨て。

(4) 外国投資信託証券

銘柄	株数	期末	
		評価額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円
VICTORYSHARES NASDAQ NEXT 50	71.863	2,294	264,657
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	71.863 1銘柄	2,294 <9.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年1月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,404,925	84.1
公社債	82,128	2.9
投資信託証券	264,657	9.3
コール・ローン等、その他	109,091	3.7
投資信託財産総額	2,860,803	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月12日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝115.34円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,760,903千円)の投資信託財産総額(2,860,803千円)に対する比率は、96.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年1月12日現在

項 目	当 期 末	
	当	期 末
(A) 資産	2,966,130,923円	
コール・ローン等	91,334,003	
株式(評価額)	2,404,925,196	
公社債(評価額)	82,128,800	
投資信託証券(評価額)	264,657,502	
未収入金	122,806,464	
未収配当金	278,958	
(B) 負債	117,910,865	
未払金	105,490,865	
未払解約金	12,420,000	
(C) 純資産総額(A-B)	2,848,220,058	
元本	2,672,578,141	
次期繰越損益金	175,641,917	
(D) 受益権総口数	2,672,578,141口	
1万口当り基準価額(C/D)	10,657円	

* 期首における元本額は299,900,000円、当作成期間中における追加設定元本額は3,286,524,299円、同解約元本額は913,846,158円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：iFreeNEXT NASDAQ 次世代50 2,672,578,141円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,657円です。

■損益の状況

当期 自2021年1月13日 至2022年1月12日

項 目	当 期	
	当	期
(A) 配当等収益	8,677,556円	
受取配当金	8,700,478	
受取利息	1,597	
支払利息	△ 24,519	
(B) 有価証券売買損益	113,494,812	
売買益	751,850,762	
売買損	△638,355,950	
(C) 先物取引等損益	13,537,569	
取引益	16,300,308	
取引損	△ 2,762,739	
(D) その他費用	△ 658,859	
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	135,051,078	
(F) 解約差損益金	△ 47,334,262	
(G) 追加信託差損益金	87,925,101	
(H) 合計(E+F+G)	175,641,917	
次期繰越損益金(H)	175,641,917	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「株式会社」と総称します。）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。株式会社は、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。株式会社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、NASDAQ Q-50 Indexの一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。株式会社と大和アセットマネジメント株式会社（「ライセンシー」）との関係は、Nasdaq®およびNASDAQ Q-50 Indexの登録商標ならびに株式会社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびに、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なうNASDAQ Q-50 Indexの使用を許諾することに限られます。ナスダックは、NASDAQ Q-50 Indexの決定、構築および計算に関し、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。株式会社は、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexとそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexまたはそれに含まれるデータの利用により、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。株式会社は、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNASDAQ Q-50 Index®またはそれに含まれるデータの利用に関する、特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、株式会社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。